

原形質流動（アメーバ） A セット

このキットは、生きたアメーバの形態や原形質流動並びに捕食活動などの観察を目的としたキットです。

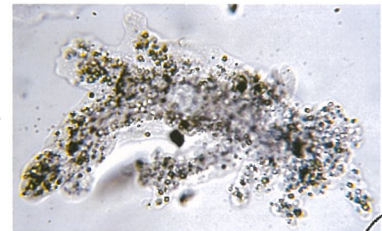
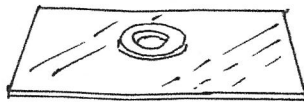
商品到着後すぐに容器の内フタを取って外フタを軽くしめて、約 25℃の所に保管して下さい。又実験観察の日までしばらく日数がある時は下記の(4)に従って保管して下さい。

（内容）

アメーバ	1ビン	テトラヒメナ（エサ）	1ビン
観察用リング	5枚	培養液（5倍希釈用）	100 cc

（実験観察方法）

- (1) きれいなスライドグラスに観察用リングを密着させる。リングは手のあぶらがつかない様にピンセットでスライドグラスの上に置き、軽く抑えて密着します。リングは丁寧に使用すれば何回でも使用できます。



- (2) ピペットでアメーバをビンから液ごと吸い、(1)で用意したリングの中に滴下して下さい。滴下する量は、この後アメーバのエサを入れる分だけ余裕をもたせて下さい。
- (3) 次にテトラヒメナを同じくピペットでリングの中に滴下し、カバーグラスをかけて観察する。



（観察要点）

エサのテトラヒメナを入れると、その瞬間から非常に原形質流動が活発になり、しばらくすると捕食するところが観察出来ます。1枚のスライドグラスに2枚のリングを並べておき、片方にエサをやらないで、観察すると興味ある実験が出来ます。

- (4) しばらく保存したい時は、小さなシャーレに培養液を5倍に希釈して入れ、その中にアメーバを入れて約 25℃で保存して下さい。（米粒を2～3粒入れてをくと良い）。